

宮田大

一挺のチェロから広がる無限の音世界。



DAIMIYATA

Unaccompanied Cello Recital

無伴奏チェロ・リサイタル

2018.
10/11(木)
7:00PM開演 (6:30PM開場)
いずみホール

Thursday Evening, October 11, 2018, at 7:00, Izumi Hall

●大阪市中央区城見1-4-70 <http://www.izumihall.jp>
・JR 大阪環状線「大阪城公園駅」より徒歩約5分
・地下鉄 長堀鶴見緑地線「大阪ビジネスパーク駅」より徒歩約10分
・京阪「京橋駅」より徒歩約15分

主催:国際音楽交流研究所
後援:いずみホール

マネジメント/お問合せ:
otonowa 075-252-8255
<http://www.otonowa.co.jp>
10:00AM-6:30PM/日曜・祝日休み ※土曜不定休

J.S.バッハ:
無伴奏チェロ組曲 第3番 ハ長調 BWV1009
Johann Sebastian Bach: Cello Suite No. 3 in C major, BWV1009

リゲティ:
無伴奏チェロ・ソナタ
György Ligeti: Sonata for Solo Cello

黛 敏郎:
BUNRAKU(文楽) -チェロ独奏のための-
Toshiro Mayuzumi: BUNRAKU for Solo Cello

◆ ◆ ◆
ブリテン:
無伴奏チェロ組曲 第1番 op.72
Benjamin Britten: Suite for Cello No. 1, op. 72

※曲目・曲順等、内容の一部が変更される場合があります。予めご了承ください。

2018.5/26(土) 10:00AM発売開始

S¥5,000 A¥4,000 (全席指定/税込) ※未就学児童の入場はご遠慮ください。

- いずみホール 06-6944-1188 10:00AM-5:30PM/日曜・祝日休み
- チケットぴあ 0570-02-9999 [Pコード:109-803]
- ローソンチケット 0570-00-0407 [Lコード:57016]
- CNプレイガイド 0570-08-9990
- イープラス <http://eplus.jp/otonowa/>
- 宮田大 オフィシャル・オンラインショップ <http://daimiyata.buyshop.jp>
- otonowa 075-252-8255
- ※電話予約のみ/郵便振替口座:00960-8-322727 加入者名:オトノワ

DAI MIYATA

Unaccompanied Cello Recital

宮田 大 無伴奏チェロ・リサイタル



“まるで声のようだった—自分の声のように感じたからこの楽器と恋に落ちたんだ”

これは20世紀を代表する名チェリスト、ムスティスラフ・ロストロポーヴィチの言葉です。チェロという楽器は、音域が人の声に近く、その豊かな音色は時に優しく語りかけるように、また時には朗々と歌うように奏でられ、人々の心を魅了してやみません。

宮田大は2009年、この偉大なる巨人の名を冠した権威ある国際コンクールを日本人として初制覇、一躍その名を世界に轟かせました。以来、たゆまぬ研鑽と精力的な演奏活動で着実にキャリアを重ね、名実ともに世代を代表するチェリストとして期待と注目を集め続けています。

今回、宮田大が2年ぶりに取り組む〈無伴奏リサイタル〉は、チェリストにとってバイブルとも称されるパッハの無伴奏チェロ組曲(第3番)に始まり、その後対比的に20世紀の作曲家による近代作品群で構成。若き日のリゲティによる意欲的作品に続き、自身が何度も舞台へ足を運び、文楽人形遣い三世桐竹勘十郎師に知遇を得た黛敏郎の「文楽」、第2部はロストロポーヴィチとの親交の中で生まれたブリテンの傑作を存分にご堪能頂きます。

近代作品は一般的に馴染み薄く難しく思われがちですが、今回の作品はいずれも聴きやすく、かつチェロの魅力余すことなく引き出した名曲ぞろいです。

チェロという楽器の可能性に挑み、さらなる高みを目指す宮田大。彼が名器とともに紡ぐ、無伴奏ならではの音世界にご期待ください。

© Daisuke Omori

宮田 大 (チェロ) Dai Miyata, Cello

栃木県宇都宮市出身。音楽教師の両親のもと3歳よりチェロを始める。幼少よりその才能は注目をあつめ、9歳より出場するコンクール、第74回日本音楽コンクールを含む、すべてに第1位入賞を果たす。

2009年、第9回ロストロポーヴィチ国際チェロコンクールで日本人として初優勝、第6回齋藤秀雄メモリアル基金賞、第20回出光音楽賞、第13回ホテルオーケラ音楽賞など華やかな受賞歴を持つ。第35回江副育英会奨学生。ローム・ミュージックファンデーション奨学生。桐朋学園音楽部門特待生、桐朋学園大学ソリスト・ディプロマコースを首席で卒業。2009年にジュネーヴ音楽院卒業、2013年6月にクロンベルク・アカデミー修了。

チェロを倉田澄子、フランス・ヘルメルソンの各氏に、室内楽を東京クワルテット、原田禎夫、原田幸一郎、加藤知子、今井信子、リチャード・ヤング、ガボール・タカーチ=ナジの各氏に師事する。

国内外で活発にコンサート活動を行い、パリ管弦楽団、フランクフルト・シンフォニエッタ、S.K.ドイツ放送フィルハーモニー管弦楽団、スロヴァキア・フィルハーモニー管弦楽団などと共演。小澤征爾、E.インバル、H.ホリガー、リン・ハレル、ギドン・クレーメル、ユーリ・バシメット、マキシム・ヴェンゲーロフ、また、日本を代表する多くのオーケストラ・演奏家と共演している。演奏活動の他、国際チェロコンクールの審査員としても招聘されている。

マスメディアへの出演も多く、「小澤征爾さんと音楽で話した日〜チェリスト・宮田大・25歳〜」(芸術祭参加作品)、「カルテットという名の青春」[NHKワールド「Rising Artists Dai Miyata」]などのドキュメント、「クラシック倶楽部」「らららクラシック」「題名のない音楽会」「報道ステーション」「日経スペシャル招待席〜桐竹勘十郎 文楽の深淵」「徹子の部屋」などへ出演している。

水戸室内管弦楽団員。

CDは「Dai First」(2011)、「宮田大 ~チェロー集集~」(2014)、第3弾「木洩れ日」(2017)をリリースしている。DVD/ブルーレイは「ハイドン:チェロ協奏曲第1番 -指揮:小澤征爾/水戸室内管弦楽団-」がある。

使用楽器は1698年製A.ストラディヴァリ“Cholmondeley”(上野製薬)、1710年製M.ゴフリラー(宗次コレクション)である。

オフィシャルサイト <http://www.daimiyata.com>

待望の3rd albumは、現在の宮田大を映し出す、等身大の愛奏曲集

音楽は、日に時に、うつろう木洩れ日のよう。
いま見た光、また逢う光一。

絶賛
発売中!

木洩れ日 - komorebi - / 宮田 大 NF-25503 ¥2,800+税

1. 夢のあとに (G.フォーレ)
2. 吟遊詩人の歌 (A.グラズノフ)
3. シシリエンヌ (G.フォーレ)
4. カフェ1930 (A.ピアソラ)
5. グランタンゴ (A.ピアソラ)
6. 白鳥 (C.サン=サーンス)
7. 火祭りの踊り (M.d.ファリャ)
8. アヴェ・マリア (G.カッチーニ)
9. コル・ニドライ (M.ブルッフ)

チェロ:宮田 大 / ピアノ:ジュリアン・ジェルネ
使用楽器:アントニオ・ストラディヴァリ “シャモニー” (1698年製) 使用ピアノ:ペーゼンドルファー 275
収録:神奈川県立相模湖交流センター (2016年11月23日~25日)

●お買い求めは、宮田大 Official online Shop で! <http://daimiyata.buyshop.jp>

